



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社

上場取引所 東

コード番号 8046 URL <http://www.mrfj.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 七郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部担当 (氏名) 高橋 圭介

TEL 03-3639-7641

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	25,594	4.9	1,203	3.5	1,389	2.9	939	4.3
2019年3月期第3四半期	26,915	10.9	1,162	23.3	1,350	27.5	900	26.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 944百万円 (25.5%) 2019年3月期第3四半期 752百万円 (19.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	262.49	
2019年3月期第3四半期	251.64	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	44,882	27,503	61.3
2019年3月期	45,423	26,880	59.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 27,503百万円 2019年3月期 26,880百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		90.00	90.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,300	2.9	1,300	0.1	1,500	3.2	1,000	0.8	279.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	4,000,000 株	2019年3月期	4,000,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	420,187 株	2019年3月期	420,174 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	3,579,817 株	2019年3月期3Q	3,579,842 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用情勢及び所得環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復傾向で推移しておりますが、輸出や生産には弱さが見られるのに加え、消費増税の影響も懸念される状況にありました。また、米中貿易摩擦の動向や中国経済の減速による世界経済への影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが属する建設業界におきましては、首都圏再開発を中心とした民間の設備投資が堅調に推移し、インフラ整備等の公共事業投資も底堅く推移しました。しかしながら、労働力不足による人件費及び運送コストの上昇、鋼材価格の高止まり等、厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは経営資源の最適配分と経営の効率化に取り組んでまいりました。また、価格の改善、連結会社との連携による工事受注の強化を図ってまいりました。一方で、受注活動における熾烈な価格競争を克服すべく、採算性を重視した営業活動を展開するとともに、コスト削減と生産性の向上を進め、利益の確保に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は255億94百万円（前年同四半期比13億21百万円減）、営業利益は12億3百万円（前年同四半期比40百万円増）、経常利益は13億89百万円（前年同四半期比39百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億39百万円（前年同四半期比38百万円増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は448億82百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億41百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が14億76百万円減少、建設資材が8億53百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は173億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億63百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金と電子記録債務をあわせた仕入債務が5億55百万円減少、引当金が2億48百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は275億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億22百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が6億17百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.1ポイント上昇した61.3%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界を取り巻く環境は、首都圏再開発事業を中心とした民間の設備投資プロジェクトなど、今後も堅調な推移が期待されるのに加え、防災・減災、国土強靱化計画の推進に向けた公共投資による需要も見込まれます。一方で、労働力不足とそれに伴う人件費及び運送コストの上昇、鋼材価格の高止まり等の影響が続くものと懸念され、受注における採算面の厳しさが今後も継続するものと予想されます。

2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、工事の採算が期初の想定より好調に推移したことに加え、販売費及び一般管理費の削減により、営業利益13億円（前回発表予想比1億30百万円増）、経常利益15億円（同70百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益10億円（同30百万円増）に、見直しを修正しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,819	2,343
受取手形及び売掛金	11,635	11,936
電子記録債権	2,408	1,835
商品	215	262
建設資材	16,516	17,370
仕掛品	18	26
貯蔵品	34	38
その他	235	186
貸倒引当金	△31	△10
流動資産合計	34,853	33,989
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,454	4,454
その他(純額)	2,178	2,369
有形固定資産合計	6,633	6,824
無形固定資産		
	437	312
投資その他の資産		
その他(純額)	3,538	3,794
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	3,499	3,756
固定資産合計	10,570	10,893
資産合計	45,423	44,882
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,976	8,639
電子記録債務	2,386	2,168
短期借入金	4,340	4,340
1年内返済予定の長期借入金	205	118
未払法人税等	392	234
引当金	436	187
その他	1,339	1,246
流動負債合計	18,076	16,934
固定負債		
長期借入金	76	8
退職給付に係る負債	34	31
その他	355	404
固定負債合計	466	444
負債合計	18,542	17,379

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,206	5,206
利益剰余金	18,677	19,295
自己株式	△1,008	△1,008
株主資本合計	26,501	27,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	323	336
退職給付に係る調整累計額	55	47
その他の包括利益累計額合計	379	384
純資産合計	26,880	27,503
負債純資産合計	45,423	44,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	26,915	25,594
売上原価	22,498	21,284
売上総利益	4,417	4,309
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	1,504	1,460
賞与引当金繰入額	102	103
退職給付費用	57	29
その他	1,590	1,512
販売費及び一般管理費合計	3,255	3,106
営業利益	1,162	1,203
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	19	18
受取地代家賃	106	109
売電収入	55	52
その他	109	101
営業外収益合計	291	282
営業外費用		
支払利息	28	25
不動産賃貸費用	22	20
売電費用	37	31
その他	15	18
営業外費用合計	103	96
経常利益	1,350	1,389
特別利益		
固定資産売却益	2	2
受取保険金	—	54
特別利益合計	2	56
特別損失		
災害損失引当金繰入額	—	36
特別損失合計	—	36
税金等調整前四半期純利益	1,352	1,408
法人税、住民税及び事業税	392	385
法人税等調整額	59	83
法人税等合計	451	469
四半期純利益	900	939
親会社株主に帰属する四半期純利益	900	939

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	900	939
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△163	13
退職給付に係る調整額	14	△7
その他の包括利益合計	△148	5
四半期包括利益	752	944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	752	944

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。